

日本生活教育連盟 石川サークル 2015



第51回石川冬の集会

テーマ 「子どもと地域に根ざした教育の追求」

みなさんお変わりございませんか。今年もまた「冬の集会」を開けることをうれしく思っています。敢えて年末の慌ただしい、忙しい時期にこだわってきました。参加者のみなさんとともに子どものことを中心に話し合える幸せ、喜びを感じていただける、そんな集会を目指しています。

「戦争法案」を強行採決した安倍政権への怒りは沸々と全国に広がっています。一人一人が自分の気持ち、意見を発しています。これは素晴らしいことだと思っています。

翻って学校ではどうでしょうか。子どもたちは自分たちの考え、意見、願いがキチンと受け止められていると感じているのでしょうか。昨今の学校を垣間見るに、大人の都合が最優先されているように思えて仕方ありません。

現場のみなさんは何とか子どもとともに素敵な時間を持ちたいと考えておられることでしょうか。そうした思い、考え、願いを持ち寄りませんか。他の人の話を聞くだけでも元気が出てくるのではないのでしょうか。忙しいからこそ、子どもとしっかり向き合いたいと思うからこそ、自分自身の「充足」の時間が必要なのではと思います。

「冬の集会」はそれらのことを満たすのにピッタリの会です。ぜひお越しください。そして一緒に学び合いましょう。語り合いましょう。ちょっとしょっぱい片山津の湯を楽しみ、おいしいものを食べ、お互いが元気をもらいあえたら素敵ですね。よろしくよろしく

石川サークル委員長 野間成之

とき 2015年 12月 26日(土) 27日(日)

ばしょ 湖畔の宿「森本」(加賀片山津温泉)

〒922-0412 石川県加賀市片山津温泉乙6 3-1 TEL: 0761-74-0660

講演 平和を創る我が人生！・・・

海外で被爆証言を語り、シンガーソングライターとして歌に、映画「アオギリにたくして」(沼田鈴子)を創る・・・

中村 里美さん



私の実践報告「私と生活教育」=私の実践を支えてきたもの= 松村 一成さん(金沢 押野小学校教諭)

日程

26日(土)	27日(日)
12:30・・・受付	9:00 分科会
13:00・・・開会行事・オープニング	12:00 昼食
13:30・・・講演	14:30 閉会行事
16:00・・・分科会	15:00 打ち合わせ
18:00・・・夕食	
19:30・・・私の実践報告	
21:30・・・終了	

講演 26日 13:30～15:30

平和を創る我が人生！・・・海外で被爆証言を語り、 シンガーソングライターとして歌に、映画 「アオギリにたくして」（沼田鈴子）を創る・・・ 中村 里美さん

なかむら・さとみ／東京都出身。1986年、日米協力草の根プロジェクト「ネバー・アゲイン・キャンペーン」民間大使の第一期生として渡米。原爆映画『にんげんをかえせ』『ピカドン』等の原爆フィルム上映をアメリカの学校や施設等で行い、被爆者のメッセージを伝える。帰国後、体験記の出版や講演活動を行いながら、27歳で外国人向け雑誌『ひらがなタイムズ』編集長に就任。同誌の企画営業&流通チーフも兼任しながら、異文化間理解をテーマに様々な国際交流イベントの企画運営を行う。95年夏、8ヶ国の出演者の祖国の戦争体験と共に、ヒロシマ・ナガサキの被爆体験を伝える多国籍出演者による日本語朗読劇『トンボが消えた日』を企画・プロデュース。CNNなど海外メディアでも放映され、テレビ朝日で戦後50年特集の2時間特番となる。08年8月6日、表現の場作づくりと異文化交流をテーマに(株)ミューズの里を設立。社会貢献と平和づくりにつながるビジネスモデルの構築に力を入れている。同年シンガーソングライターとして活動開始。09年から被爆者の体験の朗読、世界にヒロシマ・ナガサキを伝える中で生まれた歌やエピソードなどによる全国行脚ライブをスタート。10年秋には、米国ワシントンD.C.の(財)カーネギー地球物理学研究所で海外初のピースライブと被爆アオギリ2世の植樹を行う。国籍・世代・ジャンルを超えた様々な表現空間のプロデュース、学校や施設など様々な会場で、いのち・人権・平和をテーマとした「いのちの音色」公演活動を行う。13年夏に完成した『アオギリにたくして』で映画を初プロデュース。日本全国の映画館で、また自主上映が続き、上映回数は14年夏に300回を超えた。15年秋には海外上映がスタートする予定。同作の主題歌&挿入歌の作詞・作曲・歌も手掛けている。著書に『アメリカにだって伝えちゃえ』（汐文社）、日英対訳・絵本『おりづるにのって～サダコと子どもたちの物語～』（発行：ミューズの里／発売：ほんの木）、CDに『LOVE&PEACE』『Trusting Orizuru Cranes』『アオギリにたくして』などがある。

石川サークル金森氏との出会い

1988年1月 平和サークル「むぎわらぼうし」がサークル例会に里見さんを招く。その機会を生かし、岩佐幹三石川県原水爆被災者友の会会長と西本多美子事務局長と共に金森学級6年生を訪問。

訪問前から金森学級では、社会科学習として、岩佐さんを招いて、誕生から今日までの被爆者としての人生体験、戦いに立ち上がる被爆者像を2日間、約4時限かけて聞き取りを済ませていた。一被爆者の歴史をリアリティーに物語として描くと同時に、被爆者を軸にした戦後史像をも明らかにしたいという欲張ったねらいもっていた。その上、それを紙芝居として表現し、市民にも広げたいと考えていた。

その大きな学習への意欲と方向を外側から感動的につき動かした人が、中村里見さんだった。生き方の先導者の言ってもいい、自分たちのすぐ前を歩く、すごく明るく、気軽に被爆証言を語り、核廃絶に立ち向かう20歳過ぎの乙女・お姉さんが学級にやってきた。すごく身近に感じる共感的共存的他者として立ち現れたのである。希望を感動的に生み出してくれた出会いだった。

26日 (19:30~21:30)

「私と生活教育」＝私の実践を支えてきたもの＝

松村 一成さん（金沢 押野小学校教諭）

今年で教師 36 年目。夢中で進んであっという間の 36 年でした。60 才を迎え、まだまだ未熟ですが、今まで自分がここまで実践をして来られたのは、憧れの先輩教師、サークルの仲間、職場の仲間、子どもたちや保護者のおかげだと思っています。自分は、何を大切に学んで実践してきたか、実践しているかを、具体的な実践を通して、語りたいと思います。

冬の集会 申し込み方法

費用	参加費
教職員・・・・・・・・	3000 円
一般・・・・・・・・	2000 円
学生・講演のみ・・・	1000 円
宿泊費・・・・・・・・	12300 円
(一泊2食税込み)	



* 学生のみ、「素泊まり」あり（3300円）・・・相談してください！

*加賀温泉駅からホテル森本までホテルのバスが出ます。

ご利用の方はお問い合わせください。



申し込み先

- ・野間 成之 〒920-1161 金沢市鈴見台2-20-10 電話 076-263-5659
 - ・北川 茂 〒924-0836 白山市山島台6-100 電話 076-276-8261
 - ・松村 一成 〒920-0816 金沢市山の上町18-32 電話 090-8968-3576
 - ・山下 登志子 〒922-0004 加賀市大聖寺上福田町ホ8 電話 0761-72-3144
- また、Eメールで受け付けもしています。pine.kazu-1955.418@asahinet.jp（松村）です。